

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 株式会社ジャノメ 上場取引所 東
 コード番号 6445 URL <https://www.janome.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 真
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 宮崎 幸靖 (TEL) 042-661-3071
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	7,999	△7.9	118	△75.3	△56	—	△304	—
2025年3月期第1四半期	8,688	13.5	481	—	735	—	623	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 81百万円(△94.8%) 2025年3月期第1四半期 1,551百万円(48.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△17.02	—
2025年3月期第1四半期	33.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	49,905	35,053	68.6
2025年3月期	49,629	35,442	69.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 34,225百万円 2025年3月期 34,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		20.00	—	35.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	40,000	10.1	2,500	12.4	2,400	6.1	1,500	△16.4
								83.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	18,108,605株	2025年3月期	18,108,605株
2026年3月期1Q	236,124株	2025年3月期	236,122株
2026年3月期1Q	17,872,483株	2025年3月期1Q	18,334,805株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、役員向け株式給付信託が保有する当社株式が、2026年3月期1Q236,100株、2025年3月期236,100株含まれております。また、期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、役員向け株式給付信託が保有する当社株式が、2026年3月期1Q236,100株含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては雇用環境の堅調さや個人消費の底堅さを背景に、景気は概ね安定的に推移しました。またアジアでは、インドが内需の拡大に支えられ、引き続き景気拡大傾向を示しました。一方、中国経済は足踏み状態が継続しており、欧州経済においては、物価高の長期化や地政学リスクを背景に、先行き不透明感が継続しております。国内経済においては、雇用・所得環境の改善などにより緩やかな回復傾向が続いているものの、物価上昇による消費マインドの低下や、海外経済の不確実性、米国の通商政策の動向などが、景気を下押しするリスクとなっております。

このような状況の中、当社グループでは、引き続き積極的な販売活動及び製品ラインナップの充実、製造原価の低減に取り組むことにより、収益性の改善に努めてまいりました。しかしながら、市場は依然として本格的な回復には至っておらず、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

以上の結果、当第1四半期の売上高は7,999百万円（前年同期比688百万円減）、営業利益は118百万円（前年同期比362百万円減）、経常損失は56百万円（前年同期は経常利益735百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は304百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益623百万円）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

<家庭用機器事業>

海外においては、中・高級機種の積極的な販売活動を通じて市場の需要喚起を図り、収益性の向上に努めました。しかしながら、欧州などを中心とした厳しい競争環境の影響を受け、販売は苦戦を強いられました。

国内では、引き続き販売機種構成の見直しを行い収益構造の改善を図ったほか、各種イベントへの出展やSNSによる継続的な情報発信を通じて、潜在需要の掘り起こしに努めました。また、学校販売においては、積極的な営業活動の推進に加え、全国の小・中学校の先生方を対象とした「オンラインミシン講習会」の実施など、サポート体制の強化にも継続して取り組みました。

しかしながら、海外をはじめとした厳しい市場環境が継続したことにより、家庭用機器事業全体の売上高は5,968百万円（前年同期比855百万円減）、営業利益は152百万円（前年同期比378百万円減）となりました。

<産業機器事業>

ロボット・プレス事業においては、顧客ニーズに合わせたカスタマイズ装置の提供によるラインナップの拡充を通じて、付加価値の高い技術サービスや製品の強化を図り、足元の受注は回復傾向が見られました。一方で、ダイカスト事業においては、世界的な設備投資計画の遅延や、産業用ロボットメーカーの生産計画に連動した需要減が継続しており、事業環境は依然として厳しい状況にあります。

この結果、産業機器事業全体の売上高は1,312百万円（前年同期比121百万円増）、営業損失は164百万円（前年同期は営業損失173百万円）となりました。

<IT関連事業>

ITソフトウェア開発や情報処理サービス、システム運用管理においては、顧客のIT投資におけるニーズに対応するとともに、顧客との円滑なコミュニケーションや品質管理の徹底による生産性の向上を図り、顧客満足度の向上に努めました。また、新規顧客の開拓にも取り組み、引き続き安定した受注の確保に努めました。

この結果、売上高は678百万円（前年同期比55百万円増）、営業利益は112百万円（前年同期比17百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は49,905百万円（前連結会計年度末比275百万円増）となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の増加、商品及び製品の増加等により26,322百万円（前連結会計年度末比462百万円増）となりました。固定資産は有形固定資産の減価償却による減少等により23,582百万円（前連結会計年度末比186百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が短期借入金の増加、支払手形及び買掛金の増加等により7,772百万円（前連結会計年度末比626百万円増）となり、固定負債は7,079百万円（前連結会計年度末比38百万円増）となりました。

純資産の部は、利益剰余金の減少、為替換算調整勘定の増加等により35,053百万円（前連結会計年度末比389百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月9日に公表しました2026年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,134	7,544
受取手形、売掛金及び契約資産	7,006	6,327
商品及び製品	6,215	6,510
仕掛品	829	1,036
原材料及び貯蔵品	4,294	4,571
その他	640	600
貸倒引当金	△259	△268
流動資産合計	25,860	26,322
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,487	4,509
土地	11,153	11,111
その他（純額）	2,935	2,812
有形固定資産合計	18,577	18,432
無形固定資産		
その他	644	633
無形固定資産合計	644	633
投資その他の資産	4,547	4,516
固定資産合計	23,769	23,582
資産合計	49,629	49,905

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,594	1,915
短期借入金	1,786	2,382
未払法人税等	576	205
賞与引当金	594	328
その他	2,593	2,940
流動負債合計	7,146	7,772
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	2,793	2,870
退職給付に係る負債	3,382	3,370
その他	865	838
固定負債合計	7,040	7,079
負債合計	14,187	14,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	0	0
利益剰余金	13,219	12,472
自己株式	△195	△195
株主資本合計	24,396	23,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81	90
土地再評価差額金	6,290	6,199
為替換算調整勘定	3,432	3,928
退職給付に係る調整累計額	358	358
その他の包括利益累計額合計	10,163	10,576
非支配株主持分	882	827
純資産合計	35,442	35,053
負債純資産合計	49,629	49,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	8,688	7,999
売上原価	4,963	4,651
売上総利益	3,724	3,348
販売費及び一般管理費	3,242	3,229
営業利益	481	118
営業外収益		
受取利息	12	6
受取配当金	66	65
為替差益	172	—
その他	34	35
営業外収益合計	285	106
営業外費用		
支払利息	10	8
為替差損	—	262
その他	21	10
営業外費用合計	31	281
経常利益又は経常損失(△)	735	△56
特別利益		
投資有価証券売却益	2	—
固定資産売却益	28	1
特別利益合計	30	1
特別損失		
固定資産除売却損	4	2
減損損失	5	16
特別損失合計	10	18
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	755	△73
法人税、住民税及び事業税	108	91
法人税等調整額	37	147
法人税等合計	145	239
四半期純利益又は四半期純損失(△)	609	△312
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	623	△304

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	609	△312
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	9
土地再評価差額金	—	△82
為替換算調整勘定	953	467
退職給付に係る調整額	△0	△0
その他の包括利益合計	942	393
四半期包括利益	1,551	81
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,531	118
非支配株主に係る四半期包括利益	20	△36

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	I T 関連	計		
売上高						
日本	737	725	622	2,085	—	2,085
北米	2,318	56	—	2,375	—	2,375
欧州	2,146	99	—	2,245	—	2,245
その他	1,621	309	—	1,930	—	1,930
顧客との契約から生じる収益	6,823	1,190	622	8,637	—	8,637
その他の収益	—	—	—	—	51	51
外部顧客への売上高	6,823	1,190	622	8,637	51	8,688
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	181	148	330	22	353
計	6,824	1,372	770	8,967	74	9,041
セグメント利益又は損失(△)	530	△173	95	452	27	480

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	452
「その他」の区分の利益	27
セグメント間取引消去	1
四半期連結損益計算書の営業利益	481

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	I T 関連	計		
売上高						
日本	813	736	678	2,227	—	2,227
北米	2,315	47	—	2,362	—	2,362
欧州	1,651	55	—	1,706	—	1,706
その他	1,188	473	—	1,662	—	1,662
顧客との契約から生じる収益	5,968	1,312	678	7,958	—	7,958
その他の収益	—	—	—	—	40	40
外部顧客への売上高	5,968	1,312	678	7,958	40	7,999
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	113	144	259	21	280
計	5,968	1,426	823	8,217	62	8,280
セグメント利益又は損失(△)	152	△164	112	100	17	117

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	100
「その他」の区分の利益	17
セグメント間取引消去	1
四半期連結損益計算書の営業利益	118

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	250百万円	240百万円